

平成29年度 羽島市当初予算

一 般 会 計
特 別 会 計
企 業 会 計



羽 島 市
HashimaCity

目 次

1 当初予算編成に当たっての基本的な考え方等	1
(1) 当初予算編成に当たっての基本的な考え方	2
(2) 平成29年度 市政運営の取組方針	3
2 平成29年度 当初予算の概要	5
(1) 当初予算の概要	6
(2) 会計別当初予算	7
(3) 一般会計 歳入当初予算	8
(4) 一般会計 歳出当初予算	9
(5) 一般会計 当初予算 款別内訳(円グラフ)	10
(6) 一般会計 当初予算 性質別内訳(円グラフ)	11
3 平成29年度 注目事業の概要	13
(1) ～行政改革のさらなる推進に向けて～	
市民協働による事業仕分けの本格実施	15
(2) ～公共施設等マネジメントの推進～	
公共施設等の計画的予防保全と本庁舎のあり方検討	16
(3) ～未来を担う子どもの健全な育成～	
学習支援ボランティア事業の充実	17
(4) ～健やかな学びの実現～	
夢へのアプローチ事業の実施	18
(5) ～地域資源を活かしたまちづくり～	
国内最大の素材資料館を活かした産業振興	19
(6) ～他自治体との連携による観光資源の開拓～	
新たな観光ルート「円空路」の創出	20
(7) ～未来へつながる農業を目指して～	
豊かな産地づくり支援事業の創設	21
4 平成29年度 まちづくり重点戦略事業の概要	23
5 平成29年度 分野別重点施策の概要	29



1 当初予算編成に当たっての 基本的な考え方等

(1) 当初予算編成に当たっての基本的な考え方

① 「市民第一主義」による市政推進

⇒ 平成28年4月に施行した羽島市まちづくり基本条例の理念である『市民を主体としたまちづくり』に配慮。常に市民ニーズに焦点を当て、全ての市政活動の中心に市民を置き、政策評価は市民の観点から行う。

② 「羽島市第六次総合計画」等の積極的推進

⇒ 「羽島市第六次総合計画」が目標とする将来都市像『心安らぐ 幸せ実感都市 はしま』の実現に向けて、特に「まちづくり重点戦略」として定めた、

- 戦略1 次代を担う心豊かな人を育むまちづくり
- 戦略2 活力とにぎわいのあるまちづくり
- 戦略3 安心して快適に暮らせるまちづくり

に重点を置いた予算編成。

⇒ 人口減少に歯止めをかけ、将来に渡って活力ある社会を維持していくために、「羽島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に沿った施策を効果的に展開。

③ 「選択と集中」の理念に基づく財源配分と事業の適正化

⇒ 限られた財源で、激変する社会の状況や山積する行政課題に的確に対応するため、事業の財源性、実現性、発展性、継続性を踏まえて優先順位を検討し、真に必要な事業には「選択と集中」の理念で、財源を重点的に配分。継続事業の効果検証、見直し等による事業の規模・内容の適正化。

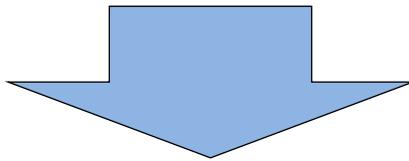
(2) 平成29年度 市政運営の取組方針

○ 「市民第一主義」の更なる推進

⇒ 「アプローチ(Approach)」と「アテンド(Attend)」の2つの「A」を徹底し、「事後報告型」から「納得型」の行政運営への転換を図る。

※ アプローチ(Approach)・・・市民に歩み寄り、対話の機会を持つ。

アテンド(Attend)・・・市職員は、行政課題に対して、傍観者ではなくチーム羽島(組織横断型)で取り組む。



○ 市民との市政における重要課題等の問題意識の共有と意見交換

⇒ 市政における重要課題や市民生活に及ぼす影響が大きい事項等について、市民と行政が問題意識を共有したうえで意見交換を行い、政策決定の参考とすることを目的として、各地域でタウンミーティングを開催。

※ 平成29年度は、タウンミーティングのほかに、市民協働による事業仕分けを実施(事業概要は10頁参照)。

◆ タウンミーティングの概要(予定)

○ 開催場所

各コミュニティセンター(全11ヶ所)

○ 開催時期

平成29年5月以降、各コミュニティセンターで4回程度開催

○ 主なテーマ

- ・ コミュニティバスの利用促進について
- ・ 市民病院の運営や役割について
- ・ 市役所庁舎をはじめとする公共施設等について





2 平成29年度 当初予算の概要

(1) 当初予算の概要

平成29年度の一般会計予算額は、前年度に比べ2億1,000万円、1.0%増の207億円となりました。

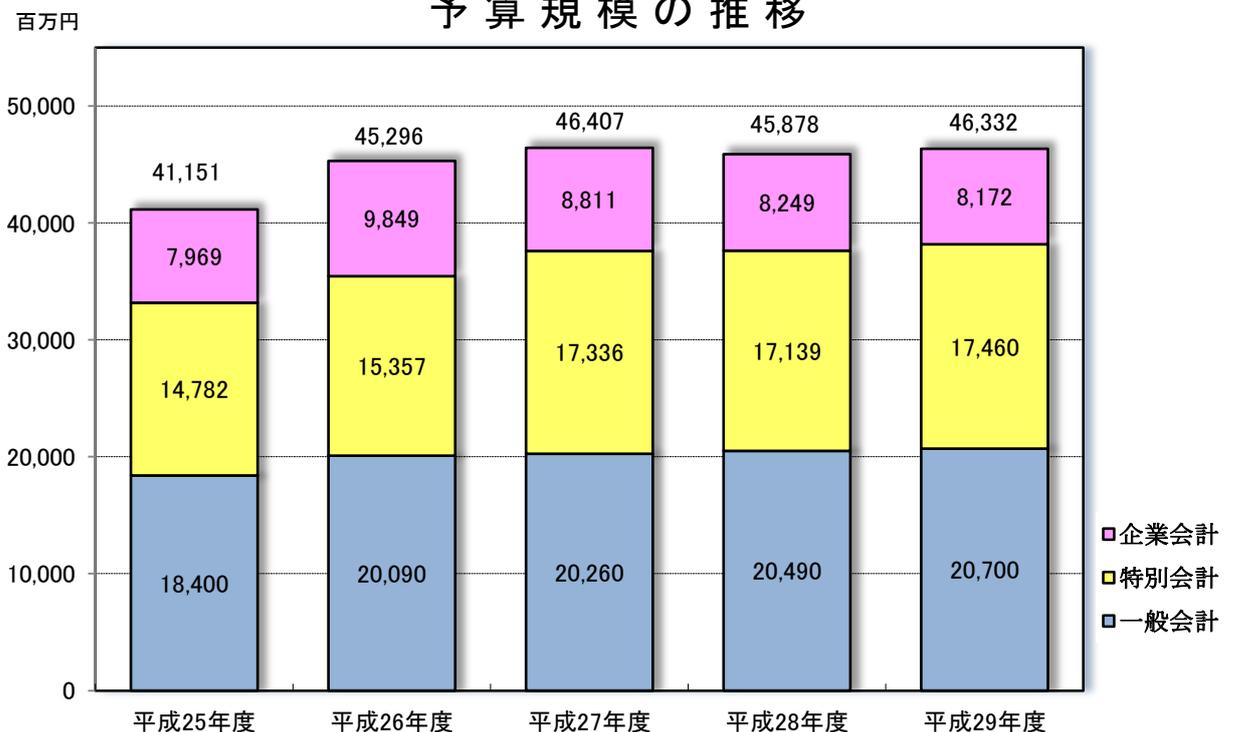
また、特別会計は、前年度に比べ1.9%増の174億6,007万5千円、企業会計は、0.9%減の81億7,248万6千円となりました。

予算総額としては、1.0%増の463億3,256万1千円となりました。

(単位:千円、%)

	平成29年度 当初予算	平成28年度 当初予算	比較増減	対前年度伸率
一般会計	20,700,000	20,490,000	210,000	1.0
特別会計	17,460,075	17,139,199	320,876	1.9
企業会計	8,172,486	8,248,884	△76,398	△0.9
合計	46,332,561	45,878,083	454,478	1.0

予算規模の推移



(2) 会計別当初予算

(単位:千円、%)

		平成29年度	平成28年度	比較増減	対前年度 伸率
一 般 会 計		20,700,000	20,490,000	210,000	1.0
特 別 会 計		17,460,075	17,139,199	320,876	1.9
内 訳	国 民 健 康 保 険	9,051,900	9,116,920	△ 65,020	△ 0.7
	介 護 保 険	4,914,950	4,652,777	262,173	5.6
	簡 易 水 道 事 業	5,398	8,171	△ 2,773	△ 33.9
	下 水 道 事 業	2,549,800	2,317,600	232,200	10.0
	羽島市・羽島郡二町介護 認定審査会事業	24,587	24,381	206	0.8
	イ ン タ ー 北 土 地 業 区 画 整 理 事 業	92,500	101,000	△ 8,500	△ 8.4
	駅 北 本 郷 土 地 業 区 画 整 理 事 業	90,700	222,000	△ 131,300	△ 59.1
	後 期 高 齢 者 医 療	730,240	696,350	33,890	4.9
企 業 会 計		8,172,486	8,248,884	△ 76,398	△ 0.9
内 訳	病 院 事 業	6,975,625	7,113,214	△ 137,589	△ 1.9
	上 水 道 事 業	1,196,861	1,135,670	61,191	5.4
合 計		46,332,561	45,878,083	454,478	1.0

(3) 一般会計 歳入当初予算

(単位:千円、%)

	平成29年度		平成28年度		比較増減	対前年 度伸率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 市 税	8,464,639	40.9	8,354,036	40.8	110,603	1.3
2 地 方 譲 与 税	234,000	1.1	208,000	1.0	26,000	12.5
3 利 子 割 交 付 金	11,000	0.1	13,000	0.1	△ 2,000	△ 15.4
4 配 当 割 交 付 金	29,000	0.1	55,000	0.3	△ 26,000	△ 47.3
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	10,000	0.0	9,000	0.0	1,000	11.1
6 地 方 消 費 税 金 交 付	1,050,000	5.1	1,000,000	4.9	50,000	5.0
7 自 動 車 取 得 税 金 交 付	60,000	0.3	26,000	0.1	34,000	130.8
8 地 方 特 例 交 付 金	49,000	0.2	45,000	0.2	4,000	8.9
9 地 方 交 付 税	2,817,000	13.6	2,940,000	14.3	△ 123,000	△ 4.2
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
11 分 担 金 担 及 び 金	302,714	1.5	426,389	2.1	△ 123,675	△ 29.0
12 使 用 料 及 び 料	134,765	0.7	132,749	0.6	2,016	1.5
13 国 庫 支 出 金	2,651,590	12.8	2,811,925	13.7	△ 160,335	△ 5.7
14 県 支 出 金	1,606,011	7.8	1,576,729	7.7	29,282	1.9
15 財 産 収 入	34,971	0.2	34,180	0.2	791	2.3
16 寄 附 金	83,106	0.4	33,103	0.2	50,003	151.1
17 繰 入 金	1,294,979	6.3	1,081,266	5.3	213,713	19.8
18 繰 越 金	300,000	1.4	300,000	1.5	0	0.0
19 諸 収 入	253,425	1.2	156,223	0.8	97,202	62.2
20 市 債	1,303,800	6.3	1,277,400	6.2	26,400	2.1
計	20,700,000	100.0	20,490,000	100.0	210,000	1.0

(4) 一般会計 歳出当初予算(案)

■ 目的別

(単位:千円、%)

	平成 29 年 度		平成 28 年 度		比較増減	対前年 度伸率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 議 会 費	203,505	1.0	212,049	1.0	△ 8,544	△ 4.0
2 総 務 費	2,272,841	11.0	2,215,022	10.8	57,819	2.6
3 民 生 費	7,878,012	38.1	8,080,205	39.4	△ 202,193	△ 2.5
4 衛 生 費	3,215,479	15.5	2,800,352	13.7	415,127	14.8
5 労 働 費	17,724	0.1	17,966	0.1	△ 242	△ 1.3
6 農 林 水 産 業 費	436,109	2.1	455,823	2.2	△ 19,714	△ 4.3
7 商 工 費	196,884	1.0	183,444	0.9	13,440	7.3
8 土 木 費	2,452,770	11.8	2,345,301	11.5	107,469	4.6
9 消 防 費	795,592	3.8	779,008	3.8	16,584	2.1
10 教 育 費	1,697,646	8.2	1,684,454	8.2	13,192	0.8
11 公 債 費	1,518,438	7.3	1,701,376	8.3	△ 182,938	△ 10.8
12 予 備 費	15,000	0.1	15,000	0.1	0	0.0
計	20,700,000	100.0	20,490,000	100.0	210,000	1.0

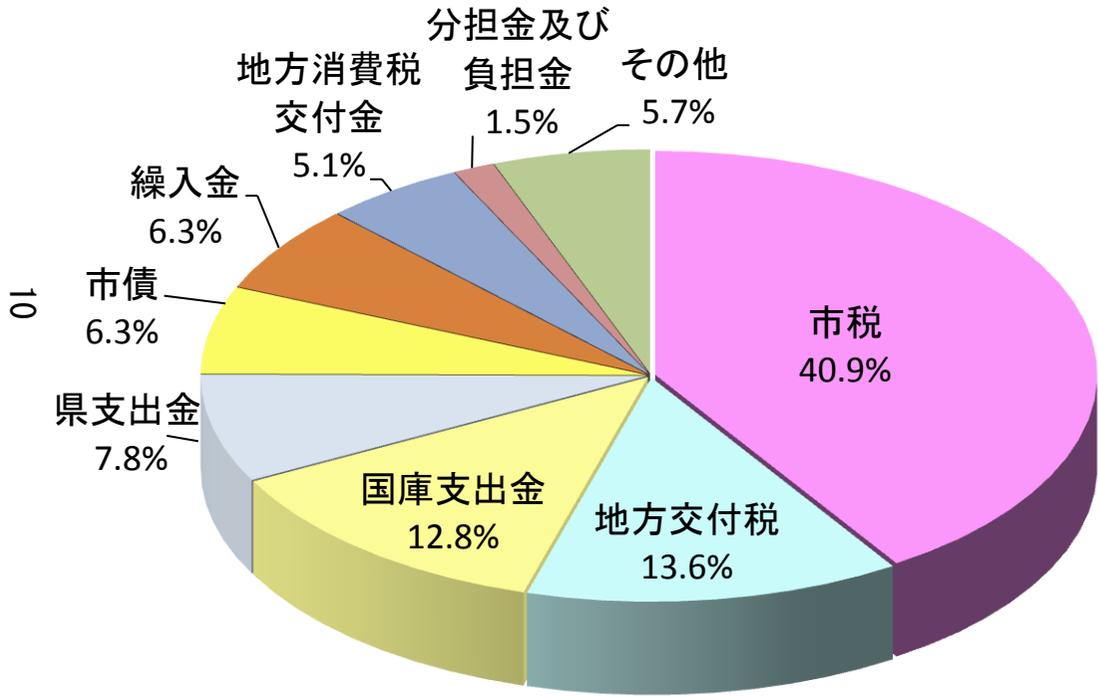
■ 性質別

(単位:千円、%)

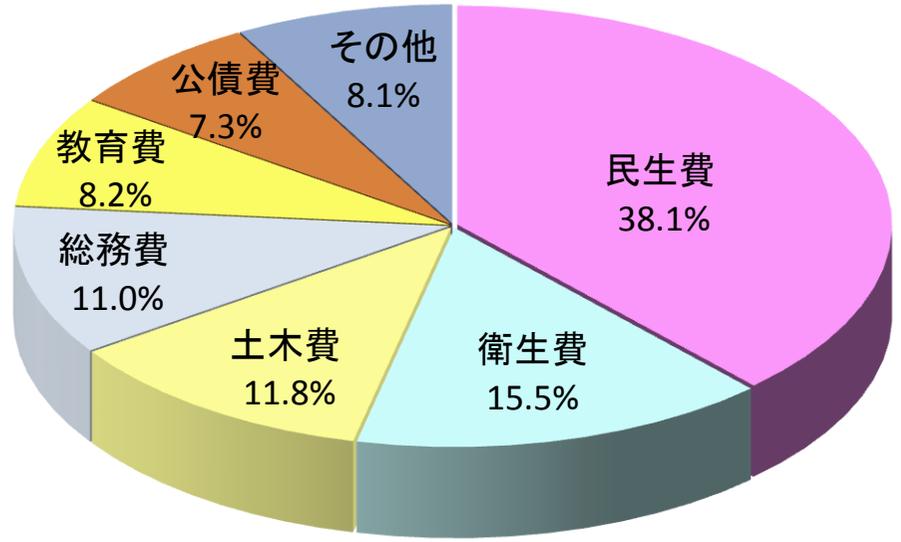
	平成 29 年 度		平成 28 年 度		比較増減	対前年 度伸率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 人 件 費	3,255,765	15.7	3,283,765	16.0	△ 28,000	△ 0.9
2 物 件 費	3,912,617	18.9	3,831,142	18.7	81,475	2.1
3 維 持 補 修 費	308,867	1.5	175,308	0.9	133,559	76.2
4 扶 助 費	5,181,416	25.0	5,210,228	25.4	△ 28,812	△ 0.6
5 補 助 費 等	2,268,279	11.0	2,094,274	10.2	174,005	8.3
6 普 通 建 設 事 業 費	1,299,653	6.3	1,369,163	6.7	△ 69,510	△ 5.1
7 公 債 費	1,518,438	7.3	1,701,376	8.3	△ 182,938	△ 10.8
8 積 立 金	121,799	0.6	72,290	0.4	49,509	68.5
9 投 資 及 び 出 資 金	108,880	0.5	107,094	0.5	1,786	1.7
10 貸 付 金	30,000	0.2	30,000	0.1	0	0.0
11 繰 出 金	2,679,286	12.9	2,600,360	12.7	78,926	3.0
12 予 備 費	15,000	0.1	15,000	0.1	0	0.0
計	20,700,000	100.0	20,490,000	100.0	210,000	1.0

(5) 一般会計 当初予算 款別内訳

(207億円)



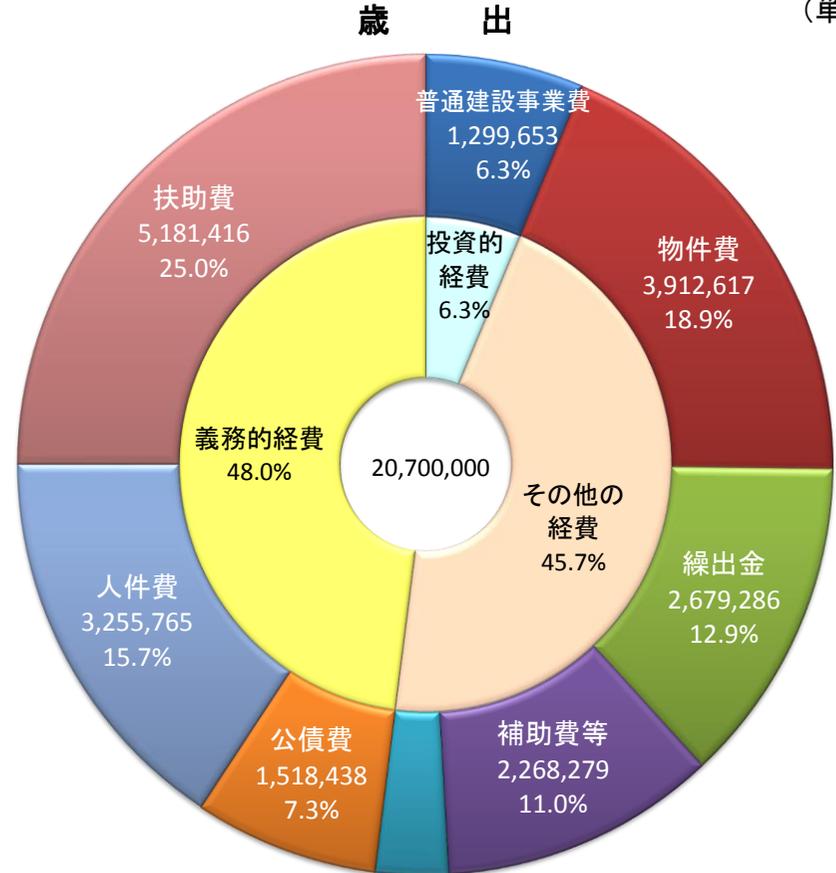
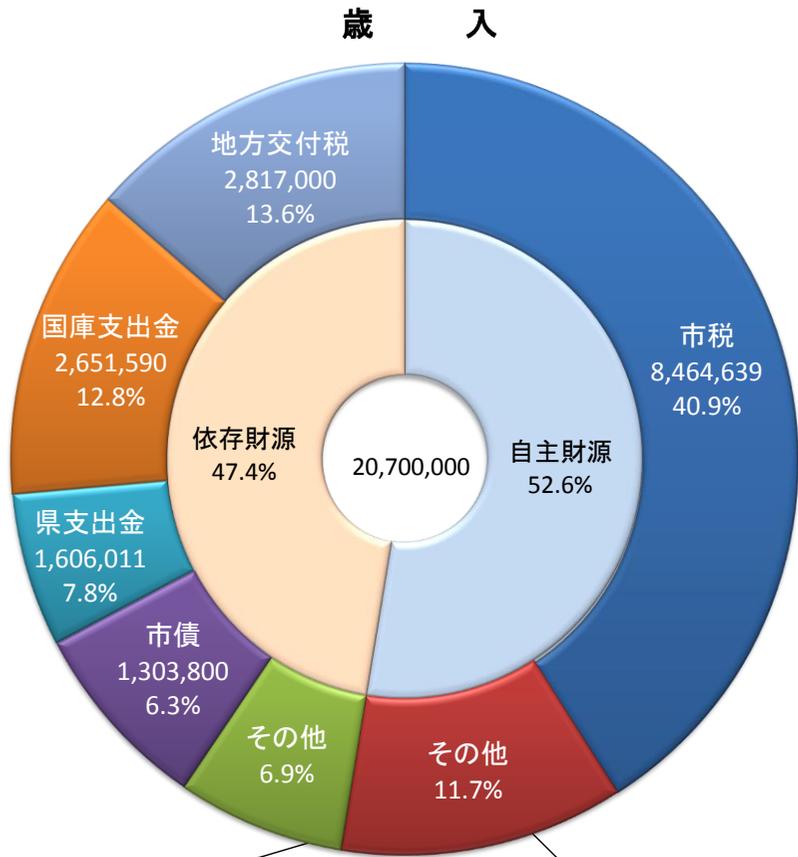
(歳 入)



(歳 出)

(6) 一般会計 当初予算 性質別内訳

(単位:千円)



地方消費税交付金	5.1%	1,050,000
地方譲与税	1.1%	234,000
自動車取得税交付金	0.3%	60,000
地方特例交付金	0.2%	49,000
配当割交付金	0.1%	29,000
利子割交付金	0.1%	11,000
交通安全対策特別交付金	0.0%	10,000
株式等譲渡所得割交付金	0.0%	10,000

繰入金	6.3%	1,294,979
分担金及び負担金	1.5%	302,714
繰越金	1.4%	300,000
諸収入	1.2%	253,425
使用料及び手数料	0.7%	134,765
寄附金	0.4%	83,106
財産収入	0.2%	34,971

維持補修費	1.5%	308,867
積立金	0.6%	121,799
投資及び出資金	0.5%	108,880
貸付金	0.2%	30,000
予備費	0.1%	15,000



3 平成29年度 注目事業の概要

注目事業一覧

(1) 行政改革のさらなる推進に向けて・・・市民協働による事業仕分けの本格実施

P.15

(2) 公共施設等マネジメントの推進・・・公共施設等の計画的予防保全と本庁舎のあり方検討

P.16

(3) 未来を担う子どもの健全な育成・・・学習支援ボランティア事業の充実

P.17

(4) 健やかな学びの実現・・・夢へのアプローチ事業の実施

P.18

(5) 地域資源を活かしたまちづくり・・・国内最大の素材資料館を活かした産業振興

P.19

(6) 他自治体との連携による観光資源の開拓・・・新たな観光ルート「円空路」の創出

P.20

(7) 未来へつながる農業を目指して・・・豊かな産地づくり支援事業の創設

P.21

(1) ～行政改革のさらなる推進に向けて～

市民協働による事業仕分けの本格実施

予算額(拡充)

2,137千円

前年度490千円

事業概要

1. 内容

厳しい財政状況の中、複雑多様化する市民ニーズに的確に対応するため、限りある行政資源を効果的に投下し、事業の選択と集中を進める必要がある。

そのような行財政運営の効率化を抜本的に進めるため、市が行う事業について、その必要性や実施方法等の面で、公開の場において外部の視点を交えた効果検証等に基づく議論を通じて見つめ直す「事業仕分け」を実施し、行政サービスの再構築を図る。

2. 対象

一般会計、特別会計、企業会計の全事務・事業から一定の基準により選定した事業

3. 実施時期(予定)

平成29年9月23日(土)～9月24日(日)

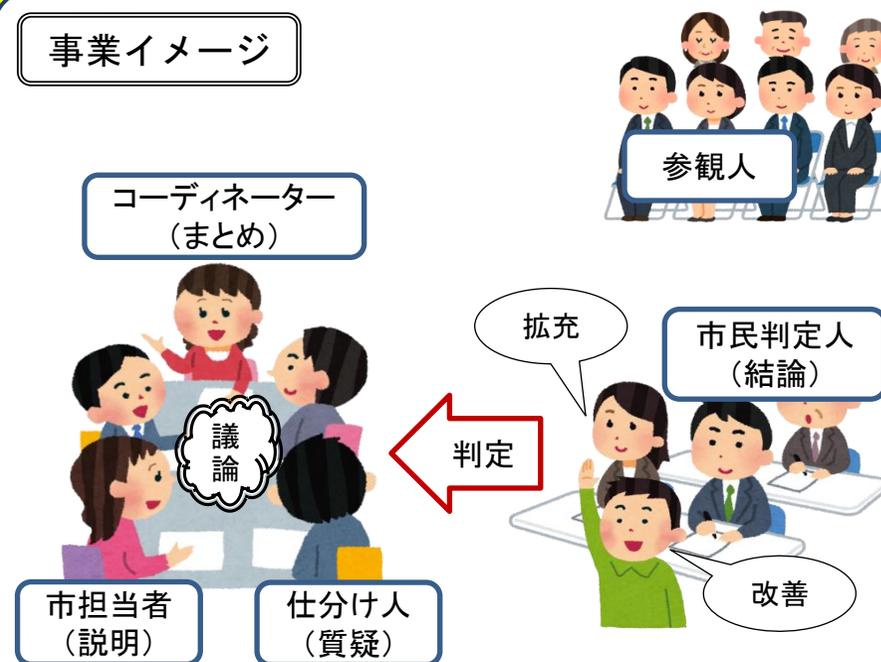
4. 実施体制等

議論をまとめるコーディネーターを1名、質疑等を行う仕分け人を4、5名置く。

また、仕分け人と事業説明を行う市担当者の議論の内容に基づく判定は、無作為抽出で選定された市民判定人が行う。

市民参加型とすることにより、市民の皆さんに本市が抱える課題等を「自分事」として考えていただき、市民が主体となったまちづくりに資することが期待される。

事業イメージ



事業のあり様等に関する仕分け人と市担当者との議論をもとに、市民判定人が結論を出す。

その他関連施策

○タウンミーティング開催費用 41千円

(市政における重要課題等について、市民と意見交換を行う。)

(2) ～公共施設等マネジメントの推進～ 公共施設等の計画的予防保全と本庁舎のあり方検討

予算額(拡充)

126,055千円

前年度50,000千円

事業概要

1. 国土強靱化地域計画策定業務【新規】 3,240千円

大規模災害時に、人命保護を最大限図り、公共施設等に係る被害を最小化し、機能不全に陥らない羽島市を目標として、地域の脆弱性評価とそれに対する施策を計画的に実施するために、国土強靱化基本法に基づく地域計画を策定する。

2. 学校施設長寿命化整備計画策定業務【新規】 22,315千円

学校施設には、築60年を経過する校舎も存在しており、中長期的な維持管理等に必要となるトータルコストの縮減、予算の平準化を図るため、公共施設等総合管理計画を踏まえた長寿命化計画(個別計画)を策定する。

3. 本庁舎のあり方関係経費【拡充】 100,500千円

庁舎建設基金積立金100,000千円、本庁舎耐震検討委託料500千円計上。

(1) 内容

市役所本庁舎は、建築から58年が経過し、老朽化や経年劣化に対する抜本的な対策を講じないまま現在に至っている。

平成28年度には、庁舎検討委員会を設置して、行政施設としての効率性及び安全性の高い庁舎に関する調査及び検討を行っており、平成29年度も引き続き、今後の方向性を定めるための調査を予定している。

今後、庁舎の整備を行うためには、多額の費用が必要となることから、将来の財政負担を軽減するために、庁舎建設基金に計画的に積み立てを行う。

(2) 庁舎建設基金の積立状況

平成28年度末基金残高(見込み) 200,064千円

(3) 本庁舎の現状

昭和34年築、RC造、平成28年度耐震判定値(最小Is値) 0.245

事業イメージ

庁舎、学校、集会施設等の老朽化が進み、今後、建替えや改修のため多額の費用が必要に…



将来に必要な施設機能を維持していくためには、

- 公共施設等全体を把握し、中長期的な視点をもって、本市の将来像にふさわしい公共施設等のあり方の検討が必要。
- 財政負担を軽減・平準化するとともに、最少の費用で効果的に活用していくためのマネジメントが必要。



各種施策を推進

国土強靱化 地域計画 (H29年度策定)	公共施設等 総合管理計画 (H27年度策定済)	個別施設 管理計画 (H29年度は 学校施設を策定)	本庁舎耐震検討 (あり方検討) (H29年度も 引き続き実施)
--------------------------------	-----------------------------------	---	--

○ 大規模災害に備えた地域の脆弱性評価と対応策の整理(公共施設等に限定したものではない)

○ 公共施設等の現状把握と大きな管理方針策定

○ 公共施設等総合管理計画を踏まえた個別施設の詳細把握と管理方針策定

○ 重点課題に対する体制整備、財源の準備

その他関連施策

- 環境プラント施設修繕 259,444千円
- 市民プール解体工事 99,728千円

(3) ～未来を担う子どもの健全な育成～ 学習支援ボランティア事業の充実

予算額(拡充)
5,922千円

前年度3,900千円

事業概要

1. 目的

ひとり親家庭の児童を対象として、大学生等のボランティアによる学習支援や学習相談を実施することで児童の学習習慣の獲得と大学生等との交流を通じた健全な育成を図る。

2. 内容

○学習塾形式

- ・ボランティア1名が児童3～4名を指導
- ・大日堂(羽島市竹鼻町)、竹鼻八幡自治会公民館の2教室で毎週土曜日14時～16時に実施

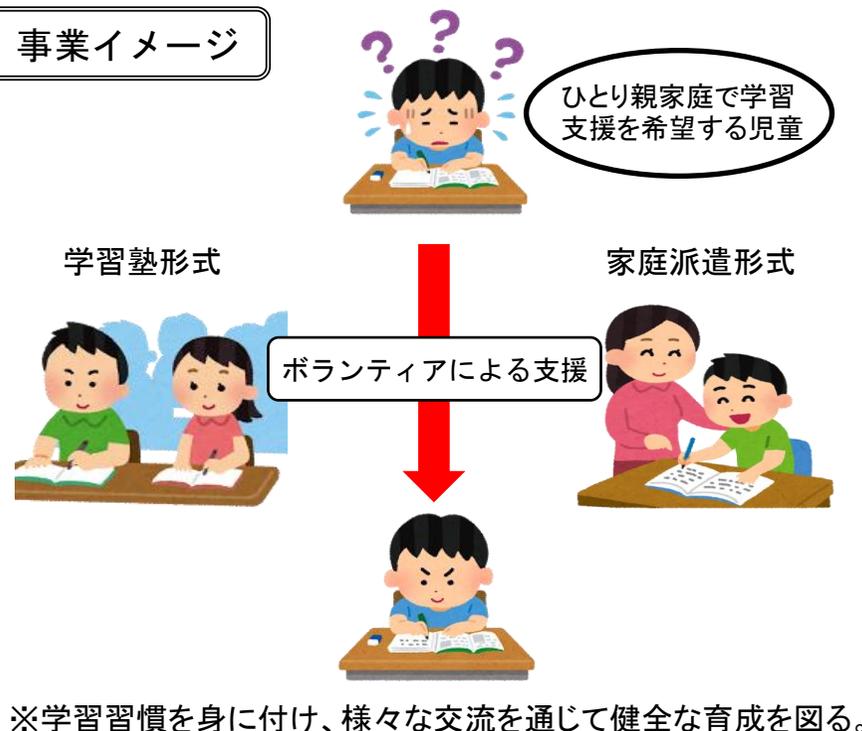
○家庭派遣形式

- ・主に希望する中学3年生にボランティアを派遣
- ・原則週1回派遣(月4～5回)

3. 拡充事項

平成29年度からは、受験対策を希望する中学3年生に対して、家庭派遣回数を増やすことでさらなる学習意欲の醸成につなげる。

事業イメージ



その他関連施策

- 子ども・多世代交流食堂補助金【新規】 200千円
- ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金【新規】 150千円

(4) ~健やかな学びの実現~ 夢へのアプローチ事業の実施

予算額(新規)
2,350千円

事業概要

1. 目的

子どもたちが、自分の長所を実感し、目標の実現に向け努力していくことは、羽島市の今後の発展のためにも不可欠である。

そのために、市内の中学2年生を対象に、これまで第一線で活躍してきたスポーツ選手等を「夢先生」として講師に招き、生徒との交流を通じて、夢を持つことの素晴らしさ、それに向かって努力することの大切さを伝えてもらう。

2. 内容

(1) 前半35分 ゲームの時間

体を動かしながら、協力と相手を思いやる心などを学ぶ時間

- ① 自己紹介(夢先生の自己紹介)
- ② サブゲーム
- ③ メインゲーム&まとめ

(2) 後半55分 トークの時間

夢先生と生徒が夢について語り合う時間

- ① 夢先生の夢トーク(夢先生自身のエピソードトーク)
- ② みんなの夢(自身の夢を「夢シート」に記入・発表)
- ③ エンディング(夢先生からのメッセージと記念撮影)

3. 対象者

市内の全ての中学2年生(対象学校数5校、対象学級数20学級、対象生徒数655名)

事業イメージ

夢の教室

ゲームの
時間



トークの
時間



夢先生(一流アスリート等)と生徒との交流



目指す姿



夢を持つことのすばらしさ、努力の大切さを学ぶ

その他関連施策

○学校トイレ改修事業【新規】	3,169千円
○放課後児童教室新築事業	75,741千円
○学校空調機器整備事業	62,653千円
○義務教育学校関係費用	30,578千円
○竹鼻中学校武道場整備事業	8,465千円

(5) ～地域資源を活かしたまちづくり～

国内最大の素材資料館を活かした産業振興

予算額(拡充)

9,000千円

前年度500千円

事業概要

1. 目的

当市にある岐阜県毛織工業協同組合が運営する国内最大の素材資料館「テキスタイルマテリアルセンター」(約10万点の生地素材保管)を取り組みの核とし、尾州産地の一翼を担う当市の繊維産業の振興を図る。

2. 内容

国の地方創生推進交付金を活用し、組合が実施するテキスタイルマテリアルセンターを核とした以下の事業を支援する。

(1) 人材育成・確保事業

- 学生視察体験研修を実施し、次代の担い手の育成を図る。(県内教育機関等と連携)
- 若手デザイナーを対象に、素材開発費・広告費・展示会会場費用の一部を助成し、活躍を支援する。
- 子ども達を対象にテキスタイルマテリアルセンター、産地企業の見学や小物づくり体験を行う。

(2) 新商品開発による販路拡大

- テキスタイルマテリアルセンターのPRパンフレット制作及びWebサイト構築、生地情報のデータベース化する。
- 新商品の研究・開発を行い、提案型企業をめざす。
- アパレル業界以外の企業と産地企業のコラボレーションを図り、新たな業界への販路開拓を目指す。

尾州産地とは...愛知県尾張西部地域と岐阜県羽島地域にまたがった毛織物産地で、イタリアのピエラ、イギリスのハダースフィールドと並ぶ世界三大生地産地と称されている。

事業イメージ



国内最大の素材資料館
「テキスタイルマテリアルセンター」



教育拠点に！

- ・学生視察体験研修の実施
- ・若手デザイナーの活躍支援
- ・子どもを対象とした物づくり体験の実施



ビジネスマッチング拠点に！

- ・生地情報のデータベース化
- ・パンフレット制作・Webサイトの構築
- ・アパレル業界以外の企業と市内企業とのコラボレーション

尾州ブランド力の強化



その他関連施策

- 文化振興施設整備事業98,696千円(H28年度3月補正見込額)
16,037千円(H29年度当初予算額)

(6) ~他自治体との連携による観光資源の開拓~ 新たな観光ルート「円空路」の創出

予算額(新規)
10,000千円

事業概要

1. 目的

本市及び県内の他自治体とで共通する観光資源「円空仏」をきっかけとし、他自治体と連携した新しい観光周遊ルート「円空路(円空ロード)」を創出することで、連携自治体間に新しい人の流れを作る。

2. 連携予定自治体 (調整中)

関市を始めとした数団体

3. 内容

(1) PR動画・ポスターの制作

円空仏と四季折々の自然の姿を年間を通じて撮影し、各自治体の歴史・文化等を併せて映像に収める。

(2) 特設Webサイトの構築 (多言語対応)

動画コンテンツ及び動画内で紹介したスポットの地図や情報を表示する。

(3) メディア戦略の展開

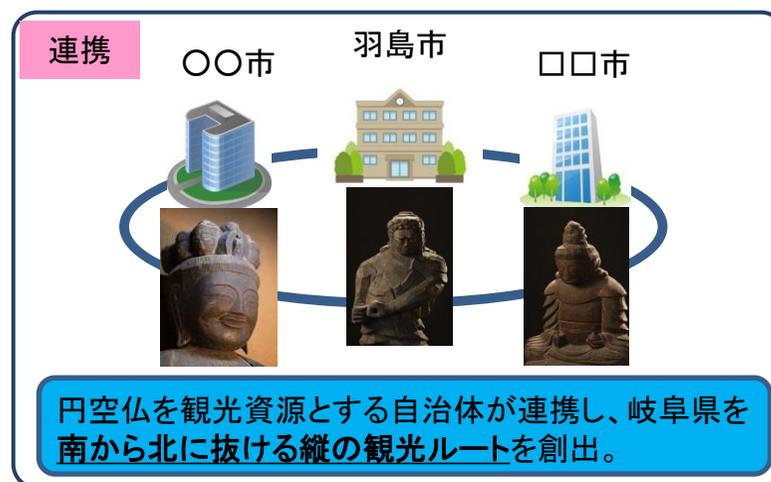
SNS等の新たなメディアを用いたリーチ力の高い手法での周知を図る。

4. スケジュール(予定)

1年間をかけて動画を制作し、平成29年度末までに動画・Webサイトを公開する。

事業イメージ

昇龍道では岐阜県内の滞在時間が限られるため、**岐阜県内の周遊ルートの設定**が求められる。



そのために、**人目をひく映像と効果的なPR手法**で円空路の定着を図るとともに、魅力的な観光商品の開発を進める。

(7) ~未来へつながる農業を目指して~ 豊かな産地づくり支援事業の創設

予算額(新規)
7,600千円

事業概要

1. 目的

近年では、米の消費が低迷しており、農業の振興を図るうえでは、水稲の栽培だけでなく、消費者のニーズに合致した、**地域固有の魅力ある農作物への作付けを促進**する必要がある。

本事業では、羽島市を代表し、ブランド力がある農産物の栽培を行う農業者等に対して、栽培に係る経費の一部を補助し、収益性の高い農業の実現に向けた産地づくりの推進を図る。

2. 内容

(1) 対象品目

羽島市地産地消推進検討委員会にて定める農産物

(2) 補助対象者

羽島市内において、対象品目となる農産物の新規栽培や、面積拡大を行う ①農業者、②法人、③農業者等の組織する団体など

(3) 補助額

新規栽培又は面積拡大に要する機械・施設等の購入経費の2分1以内の額 (予算の範囲内)

(4) 補助金交付期間

平成29年4月1日から施行予定

事業イメージ (新規就農のケース)

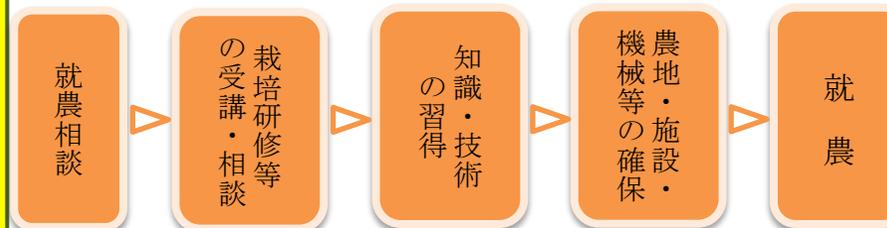
補助

(2分1以内の額)



- 1 : 関係機関が開催する栽培研修への参加や、相談を通じて、就農の道筋をつける。
- 2 : 栽培に必要な機械・施設・設備等の経費の一部を助成し、就農後の定着を図る。

>>>就農イメージ>>>





4 平成29年度 まちづくり重点 戦略事業の概要

新規 : 新規事業

拡充 : 既存事業を拡大・拡充した事業

【 】 : 総合計画の分野別計画

戦略1 次代を担う心豊かな人を育むまちづくり

新規 学校トイレ改修事業【教育・文化(学校教育)】 担当課: 教育総務課

3,169 千円

学校トイレの衛生環境改善のため、便器の洋式化や床の乾式化等の改修のための実施設計を順次行う。

拡充 放課後児童教室新築事業【教育・文化(子育て)】 担当課: 子ども支援課

75,741 千円
(前年度 50,785 千円)

福寿小学校区における放課後児童教室の利用児童数の増加に対応するため、専用施設を新築する。



拡充 学校空調機器整備事業【教育・文化(学校教育)】 担当課: 教育総務課

62,653 千円
(前年度 35,031 千円)

快適な教育環境づくりへの取り組みの一環として、市立学校の普通教室等に空調機器(エアコン)を整備する。
平成29年度は、残る7校のリース契約を締結し、整備を進める。



拡充 学習支援ボランティア事業【教育・文化(子育て)】 担当課: 子ども支援課

5,922 千円
(前年度 3,900 千円)

大学生等のボランティアにより、ひとり親家庭の児童に対し学習を支援したり、児童から気軽に学習相談を受けることができる環境を整備する。
平成29年度は、希望する中学3年生に対し、受験対策に備え家庭派遣の回数を増やす。

○ 竹鼻中学校武道場整備事業【教育・文化(学校教育)】 担当課: 教育総務課

8,465 千円
(前年度 152,710 千円)

学習指導要領により中学校体育では武道が必修化されていることから、市内中学校で唯一武道場のない竹鼻中学校に武道場を整備する。
平成29年度は、建物の実施設計及びボーリング調査を行う。

○ 母子家庭等対策総合支援事業【教育・文化(子育て)】 担当課: 子ども支援課

6,384 千円
(前年度 7,096 千円)

ひとり親家庭の自立や生活の安定を図る目的で、母子家庭等自立支援給付金(高等職業訓練促進給付金、自立支援教育訓練給付金)事業を引き続き実施する。
平成29年度から、ひとり親家庭の親、児童に対し、高等学校卒業程度認定試験の合格を目指す場合に、対象講座の受講費用の軽減を図る給付金を支給する。

○ サイエンスセミナー事業【教育・文化(学校教育)】 担当課: 学校教育課

1,676 千円
(前年度 2,336 千円)

小学生に対しては、簡単な科学実験や工作(ものづくり)を楽しみながら体験することで、科学に対する興味関心を喚起し、将来にわたって科学に親しむ姿勢を育てる。
中学生に対しては、最先端技術に触れるなど、より専門的・発展的な学習機会を提供することで、科学技術系人材の育成に取り組む。

戦略2 活力とにぎわいのあるまちづくり

拡充 本田城屋敷線整備事業【都市基盤(道路)】 担当課:土木監理課

163,867 千円
(前年度 91,048 千円)

社会資本整備総合交付金事業を活用し、市南部に位置し、岐阜西濃地域と岐阜羽島ICを結び愛知県西部地域に通ずる重要広域幹線道路である本田城屋敷線の整備を推進する。

事業区間延長:L=900m(岐阜南濃線～上中岐阜線)
計画幅員:W=16m

拡充 地産地消推進事業【産業(農業)】 担当課:農政課

10,191 千円
(前年度 2,330 千円)

食に対する安心・安全への関心の高まりや、食品の販売が多様化するなかで、地域の食と農を結び付ける「地産地消」への期待が高まっている。このため、羽島市地産地消推進計画に基づき、羽島市の農産物のブランド化の推進や、6次産業化等の普及などの政策を推進し、地域農業の振興を図る。



拡充 地域農政推進対策事業【産業(農業)】 担当課:農政課

8,025 千円
(前年度 259 千円)

高齢化が急速に進展するなか、農業の担い手の確保と育成が課題となっている。このため、農業界を牽引するやる気のある農業経営者に対して、認定農業者制度の普及や啓発、農業経営改善計画の作成指導、認定農業者に対する研修・相談活動等を行い、担い手の育成・確保を進め、農業の人材力強化を図る。また、地域農業の実態調査を実施する。

拡充 国営木曾三川公園「羽島拠点桜堤サブセンター」建設促進事業【都市基盤(公園)】 担当課:都市計画課

7,230 千円
(前年度 7,090 千円)

桜堤サブセンター整備促進のため、木曾三川公園建設促進上流域連絡協議会及び桜堤サブセンターイベント実行委員会へ負担金を支出する。

羽島市を含め、国、県、木曾川沿江市町で構成される木曾川自転車道整備運営連絡会では、自転車道及び歩道の広域ネットワークの形成を目指しており、平成28年度に自転車道の基本計画を策定したところであり、平成29年度においては基本設計を策定する。



○ 工場等設置奨励事業【産業(企業誘致)】 担当課:商工観光課

27,000 千円
(前年度 31,310 千円)

岐阜羽島インター南部東地区地区計画区域への企業の立地を促進し、市の産業の振興を図るため奨励措置を講じるもので、当該区域に、工場等を新築、増設、移設した企業について、その投下固定資産に要した費用の一定割合を助成する奨励金を交付する。(投下固定資産に対して賦課された固定資産税の2分の1交付、交付期間4年間)



戦略3 安心して快適に暮らせるまちづくり

【拡充】平方第二地区土地区画整理事業補助費【都市基盤(道路)】 担当課:区画整理課

147,400 千円
(前年度 54,800 千円)

羽島市平方第二土地区画整理組合(平成27年12月18日事業認可)が、平成29年度に実施する調査、測量、設計業務、移転補償等に対し助成する。

【拡充】コミュニティバス運営事業【都市基盤(公共交通)】 担当課:生活交通安全課

91,221 千円
(前年度 57,733 千円)

コミュニティバスは、平成28年度に抜本的な再編を行い、平成29年度もさらなるサービスの充実を図る。

平成29年度は、南部線の昼間時間帯(平日・土曜)の定時運行及び運転免許証返納者に1ヶ月分の無料乗車証を交付する優遇制度を開始する。

また、羽島温泉バス待合所の整備、小型バス車両の購入、住民モニター制度の導入を行う。



【拡充】青壮年期健診【福祉・健康・医療(健康づくり)】 担当課:健幸推進課

1,369 千円
(前年度 317 千円)

平成28年度に引き続き、20歳の歯科健康診査を実施するとともに、平成29年度は、正しい生活習慣及び生活習慣病予防の重要性に関する知識の普及啓発を通じて若年層からの健康づくり、疾病予防の促進を図るため、20、30歳の医科健康診査を実施する。

【拡充】空家等対策事業【市民生活・環境(防災)】 担当課:生活交通安全課

1,132 千円
(前年度 788 千円)

著しく保安上の危険がある空家等の排除に向けて、空家等対策の推進に関する特別措置法上の「特定空家等」に認定する取り組みを引き続き進める。

また、平成29年度は、所有者の意向調査や地域での出前講座による啓発を進め、問題を引き起こす空家等の発生の予防に取り組むとともに、平成29年4月1日施行の「羽島市空家等対策の推進に関する条例」に基づき、緊急措置の実施体制を整備する。

○ 防災コーディネーター等養成講座【市民生活・環境(防災)】 担当課:危機管理課

1,613 千円
(前年度 1,617 千円)

防災に関する一定の知識と技術を身につける地域防災の担い手を養成する講座を実施し、羽島市防災コーディネーターとして認定する。

(なお、羽島市はNPO法人 日本防災士機構から防災士養成機関の認証を受けており、本講座を修了すると「防災士資格取得試験」の受講資格が得られる。)



○ **ごみ処理広域化事業【市民生活・環境(ごみ・し尿処理)】** 担当課:生活環境課

25,245 千円
(前年度 25,221 千円)

平成14年に岐阜羽島衛生施設組合に加入以降、羽島市の可燃ごみは組合施設で処理を行ってきたが、平成28年3月をもって施設が稼働を停止したため、岐阜羽島衛生施設組合の構成市町の一員として、次期ごみ処理施設の平成40年度の稼働を目指し、引き続き同組合へ負担金を支出する。

○ **可燃物収集運搬・処分経費【市民生活・環境(ごみ・し尿処理)】** 担当課:環境事業課

809,161 千円
(前年度 805,211 千円)

次期ごみ処理施設が稼働するまでの間、集積場に排出される可燃ごみを、積替施設を経由して市外の民間処理施設まで運搬し、処理する。

経費の内訳は、収集運搬経費338,665千円(前年度331,699千円)、処分経費470,496千円(前年度473,512千円)



○ **県道工事負担金負担事業【都市基盤(道路)】** 担当課:土木監理課

65,300 千円
(前年度 71,300 千円)

広域的な交通ネットワークを強化するため県道整備負担金の支出により幹線道路の整備促進を図るもので、平成29年度は、桑原足近線、桑原下中線、羽島稲沢線((仮称)新濃尾大橋を含む)及び大垣江南線の整備に係る負担金を支出する。

○ **県営湛水防除事業(逆川1期地区)【市民生活・環境(治水)】** 担当課:農政課

7,461 千円
(前年度 26,984 千円)

逆川正木排水機場の排水能力の回復を図るため、排水機場の施設更新、管理施設を整備するもので、平成29年度は、遊水池護岸工1式を整備する。



内部管理的な事項

新規 学校施設長寿命化整備計画策定業務委託【計画の実現に向けて(行財政運営)】 担当課:教育総務課

22,315 千円

学校施設は、築60年を経過する校舎も存在しており、中長期的な維持管理等にかかるトータルコストの縮減、予算の平準化を図るため、公共施設等総合管理計画を踏まえた長寿命化計画(個別計画)を策定する。

拡充 病院事業会計負担金・出資金【福祉・健康・医療(地域医療)】 担当課:市民病院総務課

921,000 千円
(前年度 595,798 千円)

救急医療の確保に要する経費や小児医療に要する経費等について負担金を交付するとともに、企業債償還金や建設改良に係る経費について出資する。また、市民病院の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化するため、病院事業会計に繰り出しを行う。

○ **市民プール解体工事**【計画の実現に向けて(行財政運営)】 担当課:管財課

99,728 千円
(前年度 136,929 千円)

市民プールについては平成28年10月より解体工事を行っており、解体期間は10箇月以上かかる予定のため、平成29年度は、全体の60%分の費用を計上している。

○ **本庁舎耐震検討委託料**【計画の実現に向けて(行財政運営)】 担当課:管財課

500 千円
(前年度 8,241 千円)

市役所本庁舎は築58年を経過し、平成28年度に耐震診断を行うとともに、今後の方向性を定めるための検討会を設置したところであり、平成29年度においても引き続き検討会を開催することから必要な調査等を行うための費用を計上する。





5 平成29年度 分野別重点 施策の概要

I 教育・文化～次世代を育むまち～

(子育て、学校教育、地域教育、生涯学習、生涯スポーツ、国際交流)

(千円)

新規	(1) 北部学校給食センター 給食調理・配送等業務 委託 (学校教育) 担当課: 学校給食センター	学校給食業務運営の合理化、学校栄養職員の食指導の充実や一層の食育の推進を図るため、北部学校給食センターの給食調理・配送等業務を委託する。	60,273
新規	(2) 文化振興施設整備事業 (生涯学習) 担当課: 生涯学習課	市の所有する施設(旧菱田邸)を改修し、市内企業から市の活性化のために寄贈を受けた歴史的・文化的価値の高い絵画、陶器、彫刻等の美術工芸品の企画展示や、市の歴史・伝統芸能・文化継承、体験・交流の場などとして活用可能な複合的な施設として整備する。	16,037
新規	(3) 夢へのアプローチ事業 (学校教育) 担当課: 学校教育課	子どもたちに将来の夢や希望をもたせ、その実現に向けて、前向きに生きていこうとする気持ちをもたせることを目的に、中学校2年生を対象として、これまで第一線で活躍してきたスポーツ選手等を「夢先生」として講師に招き、一緒にスポーツを楽しんだり、「夢先生」の体験談をもとに、夢をもつことの素晴らしさ、夢に向かって努力することの大切さを学ぶ。	2,350
新規	(4) 情報機器活用事業 (学校教育) 担当課: 学校教育課	平成27年度より桑原小学校を情報機器活用推進校として定め、電子黒板、デジタル教材を導入したことにより、子どもの興味・関心だけでなく、表現力や思考力も高められることが明らかになったことから、平成29年度は、推進校の成果をより広めるため、中学校にタブレット型PCと大型テレビを導入する。	612
新規	(5) 地域安全マップの作成 (学校教育) 担当課: 学校教育課	児童が地域の危険箇所について調べて安全マップとしてまとめ、交通や犯罪(不審者遭遇等)、災害の危険箇所について地域に情報発信する。	265
新規	(6) 子ども・多世代交流食堂補助金 (子育て) 担当課: 子ども支援課	食事の提供を通じて、子どもと多世代がつどい、ふれあう居場所づくりを行う民間団体の活動に対して助成する。	200
拡充	(7) 文化センター・中央公民館施設管理費 (生涯学習) 担当課: 生涯学習課	文化センターの施設及び設備の経年劣化による舞台音響設備(拡声装置)の更新、照明設備改修工事等を行う。また、安全安心な利用環境を整備するため防犯カメラを設置する。	70,000 前年度 67,602

(8)	西部幼稚園施設管理費 (学校教育) 担当課:西部幼稚園	園児の発達・安全に配慮した施設環境整備のため、平成29年度は、遊戯室床改修工事及び2階階段室漏水対応工事を行う。	6,180 前年度 3,310
(9)	トップアスリート育成支援事業 (生涯スポーツ) 担当課:スポーツ推進課	オリンピック経験者などのトップアスリートによる親子スポーツ教室及び指導者への指導法講習会を開催する。 (例:FC岐阜によるスポーツ教室を年2回開催。)	5,055 前年度 1,848
(10)	子どものための教育・保育給付費 (子育て) 担当課:子ども支援課	保護者の経済的負担の軽減と充実した教育・保育の提供を図るため、支給認定を受けた就学前児童が、保育所・認定こども園・幼稚園等を利用した場合に、必要となる費用を給付する。	1,361,655 前年度 1,364,681
(11)	北部学校給食センター改築事業 (学校教育) 担当課:学校給食センター	老朽化した北部学校給食センターの更新等を行うもので、平成29年度は、外構整備、厨房設備の設置、給食備品の購入を行う。	73,955 前年度 1,563,413
(12)	屋外運動場施設管理費 (生涯スポーツ) 担当課:スポーツ推進課	屋外運動場の施設管理として、維持管理に要する委託や修繕等を行う。 また、平成29年度は、運動公園園路設置工事、中央小学校屋外照明器具取替工事等を行う。	14,818 前年度 17,172
(13)	体育施設建設整備基金積立金 (生涯スポーツ) 担当課:スポーツ推進課	体育施設建設整備に向け基金を積み立てる。	10,000 前年度 10,000
(14)	保育所整備事業 (子育て) 担当課:子ども支援課	児童を健全な保育環境でいきいきと個性豊かに育てるため、保育所設備の整備や保育士の負担軽減等の保育環境の充実を図る事業に助成する。	3,666 前年度 5,332
(15)	いじめ不登校等未然防止事業「勇気と自信育成プロジェクト」 (学校教育) 担当課:学校教育課	新規の不登校児童生徒数の抑制を図るプロジェクトである。いじめ等未然防止アドバイザー、自治委員、主任児童委員、PTA会長、社会教育関係団体代表者、臨床心理士、学校関係者から意見を募り、竹鼻中学校区、中央中学校区をモデル校として不登校の未然防止や初期対応に取り組み、その成果を広める。	1,446 前年度 1,446



Ⅱ 福祉・健康・医療～共に支え健やかに暮らすまち～

(地域福祉、高齢者福祉、障がい者福祉、社会保障、健康づくり、地域医療)

(千円)

(1) 拡充	老人福祉センター改修事業 (高齢者福祉) 担当課: 高齢福祉課	利用者の安全に配慮した施設環境整備のため、平成29年度は、1階ロビー南面窓枠の修繕工事及び女性浴室の更衣室床の張替工事を行う。	3,046 前年度 300
(2) 拡充	健幸展開催事業 (健康づくり) 担当課: 健幸推進課	桜堤サブセンターにおいて、健幸フェスティバルを開催する。レクリエーション、健康体操等を実施し、体験型のフェスティバルにより健幸づくりを啓発する。	2,691 前年度 2,357
(3) 拡充	乳幼児健康診査事業 (10ヵ月健診) (健康づくり) 担当課: 健幸推進課	現在実施している乳幼児健康診査(乳児健診(4ヵ月)、1歳6ヵ月児健診、3歳児健診)に加え、平成29年度から新たに10ヵ月児に対する健康診査を実施し、乳幼児の健全な成長発達の支援を行うとともに、育児に関する情報提供や相談、指導を充実させる。	987 前年度 163
(4) 拡充	羽島温泉改修事業 (高齢者福祉) 担当課: 高齢福祉課	利用者の安全に配慮した施設環境整備のため、平成29年度は、温泉水用及び雑用水用薬注機の取替工事を行う。	524 前年度 432
(5)	健幸エクササイズ教室・健幸プール教室委託料 (健康づくり) 担当課: 健幸推進課	健幸ステーションはしまや市内の民間屋内プールにおいて運動教室を開催し、市民の健康増進のために運動の機会の提供、運動習慣の普及を図り、生活習慣病の予防・改善を目指す。	733 前年度 810



Ⅲ 産業～個性と活力にあふれるまち～

(農業、工業、商業、企業誘致、観光・交流)

(千円)

<p>(1) 新規</p>	<p>観光振興事業(円空映像作成業務) (観光・交流) 担当課:商工観光課</p>	<p>羽島市がイニシアチブをとり推し進める新たな観光ルート「円空路(ロード)」をPRするために、人の目を引く斬新な映像や「円空路」専用のHPを作成する。同時にポスターを始め、トレンドを捕らえたプロモーション戦略を取り入れることで、国内外の幅広い旅行者を対象に、2020年に向けて「新たな観光プラン」を開拓する。</p>	<p>10,000</p>
<p>(2) 新規</p>	<p>観光振興事業(地域コンディションレポート企画作成業務) (観光・交流) 担当課:商工観光課</p>	<p>市内の集客能力が高いと考えられる店舗の来訪者の動態をGPSにより分析することにより、来訪者の属性をカテゴリー別に判別する。 また、来訪者の動態調査の分析結果を、HP等で開示するとともに、ターゲットに絞ったご当地パンフレットを作成する。</p>	<p>3,320</p>
<p>(3) 拡充</p>	<p>県営土地改良負担事業 (農業) 担当課:農政課</p>	<p>○水質保全対策事業(羽島5期、6期地区)[18,815千円] 羽島用水土地改良区管内の農業用水の暗渠化(パイプライン化)整備する事業。 平成29年度は、羽島5期は東幹線用水路工100m、羽島6期は西幹線用水路工401m、水管理システム実施設計一式の整備を予定。</p> <p>○農村環境整備事業(羽島用水6期地区)[12,500千円] パイプライン化された羽島用水東幹線水路の上面を、地域住民の憩いの場及び学童等の通学路として活用できるよう整備する事業。 平成29年度は、利用保全施設555m、水景観保全施設555mの整備を予定</p> <p>○かんがい排水事業(桑原地区)[45,000千円] 桑原輪中土地改良区管内の農業用水幹線水路の暗渠化(パイプライン化)整備する事業。 平成29年度は、(桑原二期)用水路工200mの整備を予定。</p>	<p>76,315 前年度 67,635</p>
<p>(4) 拡充</p>	<p>元気な農業産地構造改革支援事業 (農業) 担当課:農政課</p>	<p>農産物の販売価格低迷、生産コストの増加など、農業を取り巻く環境は厳しさを増している。このため、儲かる農業をめざした産地構造への転換に必要な機械・施設等の導入経費の一部を助成する。</p>	<p>9,954 前年度 5,052</p>

(5)	商工業育成等事業(地方創生推進事業補助金) (商業) 担当課: 商工観光課	国の地方創生推進交付金を活用し、羽島市にある全国的にも貴重なテキスタイル生地資料館「テキスタイルマテリアルセンター」を核として、岐阜県毛織工業協同組合が実施する尾州産地の一翼を担う羽島市の繊維産業の振興を図る事業について支援する。	9,000 前年度 500
(6)	花の里推進事業 (農業) 担当課: 農政課	市内外の人々の目を楽しませるため、桑原町前野地内にある大賀ハス・菖蒲栽培ほ場の適正な管理及び美濃菊展の開催に係る事業を行う。 平成29年度は、市の花である美濃菊の公共施設への展示や無料苗配布等の普及PR活動をより拡充して行う。	7,411 前年度 5,664
(7)	水田営農推進事業 (農業) 担当課: 農政課	水田営農を推進するため、国の施策である経営所得安定対策にかかる業務、各集落における事業推進業務、営農組合における集団転作の推進及び慣行栽培から減農薬・有機栽培等の需要の高い栽培方法の推進を図ること等を目的とする事業。	2,060 前年度 1,910
(8)	広報推進事業(ふるさと納税・移住定住PR) (観光・交流) 担当課: 秘書広報課	ブランド戦略の一環として、ふるさと納税先や定住先に選ばれるべく、羽島市の魅力や特性を広く市外にPRため、PRパンフレットの作成や市外・県外に広告出稿を行い、市の認知度を高める。	684 前年度 965



IV 市民生活・環境～安全・安心、環境にやさしいまち～

(防災、治水、消防、交通安全・防犯、環境保全、ごみ・し尿処理)

(千円)

(1)	防災備蓄倉庫整備工事費 (防災) 担当課:危機管理課	各指定避難所における防災備蓄倉庫を整備する。 平成29年度は、市役所備蓄倉庫の老朽化による建替えと、指定避難所の指定について協議検討中である羽島高校への新規設置を行う。	8,208
(2)	国土強靱化地域計画策定支援業務委託 (防災) 担当課:危機管理課	国土強靱化基本法に基づき、いかなる自然災害等が起こっても機能不全に陥らず、「強靱な地域」をつくりあげるための地域計画を策定する。 なお、当該計画の強靱化に関する事項については、地域防災計画をはじめ、行政全般に関わる既存の総合的な計画に対しても基本的な指針となる。	3,240
(3)	同報系防災行政無線設備デジタル化更新工事設計監理業務委託 (防災) 担当課:危機管理課	無線設備のスプリアス発射の強度の許容値に係る技術基準が改正されたことから、同報系無線設備を技術基準に適合するよう更新するもの。	2,497
(4)	環境プラント施設修繕 (ごみ・し尿処理) 担当課:環境事業課	環境プラントは供用開始から16年が経過し、老朽化が進行していることから、処理機能維持のため、計装設備、高度処理設備等の修繕を行う。	259,444 前年度 121,366
(5)	消防自動車購入事業 (消防) 担当課:消防本部総務課	消防署に配備している平成7年製の救助工作車を更新し、消防力の向上を図る。	82,230 前年度 76,276
(6)	住宅等耐震助成事業 (防災) 担当課:都市計画課	昭和56年5月31日以前に建築された建築物(旧基準建築物)を対象として以下の事業を実施する。 ①木造住宅耐震診断事業…経費の全てを国、県及び市が負担し、業務委託として事業を実施(申請者負担なし)。 【補助率:国1/2 県1/4 市1/4】 ②建築物耐震診断助成事業…経費の一部を国、県及び市が助成。 【補助率:国1/3 県1/6 市1/6】 ③木造住宅耐震補強工事助成事業…経費の一部を国、県及び市が助成。 【補助率:国2/10 県2.5/10 市2.5/10】	14,100 前年度 24,433

V 都市基盤～便利で快適なまち～

(道路、公共交通、公園、上水道、下水道)

(千円)

(1)	公共下水道事業 (下水道) 担当課: 下水道課	整備計画に基づき、公衆衛生の向上や生活環境の改善、河川等の水質保全、将来的に自然や豊かな環境を取り戻すための整備を推進し、快適な生活環境を創造する。 平成29年度は、正木町曲利・不破一色・須賀地区、福寿町本郷地区、岐阜羽島インター南部東地区計画地区において整備を行う。	2,549,800 前年度 2,317,600
(2)	道路新設改良事業 (道路) 担当課: 土木監理課	○社会資本整備総合交付金事業を活用し、市内の幹線道路及び生活道路の整備を行う。 (本田城屋敷線、バリアフリー化工事、桑原中学校東幹線) ○社会資本整備交付金事業を活用し、老朽化した社会資本(橋梁、舗装、街路灯等)について計画的な改修整備を行う。(南及大浦新田線他舗装修繕、街路灯LED化工事、橋梁点検、橋梁耐震設計) ○区画道路の整備を進め、良好な宅地の形成を図るため地区計画内の道路整備工事を行う。(正木地区計画道路、平方地区計画道路)	226,609 前年度 219,508
(3)	道路維持管理費 (道路) 担当課: 土木監理課	道路・水路、排水ポンプ、街路樹の維持管理委託、及び自治会要望による舗装・側溝の新設補修工事を実施する。	205,958 前年度 200,484
(4)	公園改修事業 (公園) 担当課: 都市計画課	平成26年度に策定した公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した遊具の維持管理・更新等を行う。	49,425 前年度 44,506
(5)	インター北土地地区画整理事業 (道路) 担当課: 区画整理課	名神高速道路岐阜羽島インターチェンジの北側に隣接する23.3haの区域において、平成13年6月6日に区画整理事業の事業認可を受け、平成16年1月22日に仮換地指定を行い、平成30年度に換地処分を予定している。 平成29年度は、換地計画書作成、換地説明会、道路補修工事等を実施する。	92,500 前年度 101,000
(6)	駅北本郷土地地区画整理事業 (道路) 担当課: 区画整理課	JR東海道新幹線岐阜羽島駅の北西0.5kmに隣接する23.3haの区域において、平成19年3月30日に区画整理事業の事業認可を受け、平成21年3月11日に仮換地指定を行い、平成29年度に換地処分を予定している。 平成29年度は、宅地造成、換地計画書作成、出来形確認測量等を実施する。	90,700 前年度 222,000
(7)	地籍調査事業 (道路) 担当課: 土木監理課	国土調査法に基づいて、市内にある約13万7,200筆を各筆ごとに土地の所有者、地番、地目の調査並びに境界・地籍に関する測量を行い、その結果を地図及び簿冊にする。 平成29年度は新井4町目地区の地籍図の作成、新井3町目・5町目地内の現地立会いを実施する。	17,853 前年度 18,049

計画の実現に向けて

(市民協働、男女共同参画、開かれた行政、行財政運営、広域行政)

(千円)

新規	(1) タウンミーティングの実施 (市民協働) 担当課: 市民協働課	人口減少・少子高齢化の進展や厳しい財政状況のなか、選択と集中により優先順位を定めた効果的な市政運営を進めるとともに、「市民第一主義」のもと、市民と行政が問題意識を共有しながら、市の抱える重要課題の解決を図るため、平成29年度から、市民との意見交換の場であるタウンミーティングを実施する。	41
拡充	(2) コミュニティセンター施設管理費 (市民協働) 担当課: 市民協働課	平成29年度より各地域住民等で組織された地域団体を指定管理者とし、コミュニティセンターの管理運営を当該団体に委託する。またその開始にあたり、各地域に交付金を新規に交付する。 その他、コミュニティセンターの駐車場敷地等の賃借、コミュニティセンターの空調設備の整備、施設修繕等を実施する。	103,671 前年度 95,991
拡充	(3) 庁舎建設基金積立金 (行財政運営) 担当課: 管財課	庁舎整備を行うための財源を確保し、市債等の将来負担を減らすため、財政状況を踏まえながら計画的に積み立てを行う。	100,000 前年度 50,000
拡充	(4) コミュニティ活動事業(地域一括交付金) (市民協働) 担当課: 市民協働課	平成29年度から、コミュニティセンターの地元移管がこれまでの1地区から市内全11地区に拡大することに併せて、従来の複数の補助金・交付金を統合し一本化した「地域づくり一括交付金制度」を導入し、地域裁量で柔軟な運用が可能となる地域財源確保の仕組みをつくる。	23,575 前年度 4,571
拡充	(5) 地区集会施設建設補助費 (市民協働) 担当課: 市民協働課	地域の自治活動等の拠点となる地区集会施設の新築・改修等の工事費の一部に補助を行う。平成29年度は、飯柄(新築)・中(改修)の両地区に補助予定である。	8,486 前年度 36
拡充	(6) 行政改革推進事業(事業仕分け) (行財政運営) 担当課: 総合政策課	市が実施する様々な事業について、市民の皆さんと事業のあり方を見つめ直す「事業仕分け」を新たに実施する。事業仕分けは、仕分け対象とする事業について、有識者等による仕分け人と行政との間で行われる議論を基に、市民の皆さんが判定人となって、事業のあり方について結論を出していく形で実施する。	2,137 前年度 490



《総合問い合わせ先》

羽島市企画部財務課

羽島市竹鼻町55番地

TEL:058-392-1111(内線2382)

E-mail:zaimu@city.hashima.lg.jp

市ホームページでご覧いただけます。
<http://www.city.hashima.lg.jp>